

詳細計画（各回または週の具体的な授業内容、目標など）

回/週	到達目標	授業内容	備考
1	講義の目的と達成課題・成績評価方法等を思い出して説明できる。	中島清隆・山崎憲治 【オリエンテーション「ESD×起業とは何か？」】 ESDと起業・企業活動、授業展開のオリエンテーション。この講座の目的と課題を明示する。担当する講師の紹介、達成課題と参考資料を示す。	2017/9/27
2	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	田村満 なつかしい未来創造株式会社社長 【復興に向けて復興に向けて地域に根付く企業のあり方を問う】 陸前高田、「地域の企業をつぶさない、雇用を確保する」を合言葉に中小企業の新たな取り組みと可能性を現場から報告。	2017/10/4
3	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	中村哲雄 前葛巻町町長 【林業の現状と発展】 葛巻の林業 林業に明日はあるのか？	2017/10/18
4	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	山崎憲治 【復活への路：三陸の海の豊かさを知る】 暖流・寒流・汽水域をもつ世界三大漁場である三陸の海を地域の復興と新たな漁業展開にどのようにつなげるか。山と海を結ぶ、豊かさの源泉である流域・河川の重要性を伝える。	2017/10/25
5	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	新沼茂幸 ヤマニ醤油株式会社社長 【イノベーションのススメ】 「フリーダム」と「リバティー」、「イノベーション」と「トレンド」の違い？ご自身の体験も交えながら、「イノベーション」を起こす「変化」の重要性を語る。	2017/11/1
6	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	中村和子 くずまきジェラートクローバー畑共同経営者 【地域の食材を用いた地域おこしと女性の活動】 酪農を進める一方で、葛巻で酪農に携わる女性のグループを組織し、ジェラート工房食を提供する起業を展開している。地域の食材を用いた地域の味のジェラートを作るとともに、過疎地域で女性がその地域にかかわって起業する面白さと厳しさを展開してくれる。地域おこしを「虫の目」でみつつ、一步一步すすむとともに何が成長していくのかを学んでみよう。	2017/11/8
7	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	相模貞一 宮古小学校元校長 【「学力」とは何か：被災の経験から】 東日本大震災を実際に経験された中から、「学力」とは何かを提起する。	2017/11/15
8	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	中村哲雄 前葛巻町町長 【新しい学びを求めて】 牧場が学校になる？ 動物や自然と直接触れ合うなかから、新たな学びが展開する。	2017/11/29
9	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	八重樫眞純 農家・元北上市議会副議長 【農業の現実と可能性～農民から見た岩手と日本の農	2017/12/8

	けに自分なりの回答が表現できる。	業・食糧問題～】 農民から見た岩手と日本の農業・食糧問題。	
10	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	齊藤俊明 さいとう製菓株式会社社長 【復興に向けて企業のあり方・企業のボランティア活動、納入業者と販売】 「かもめの玉子」のさいとう製菓、3・11で工場が壊滅状態になったが、生産の再開と雇用の確保、市場の確保をはかる努力が目に見えるものになっている。	2017/12/13
11	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	小林昭栄 JFたろう岩手県・田老町漁業協同組合組合長 【養殖と加工・被災地漁業の復興の力】 震災復興は新たな可能性の追求だ。震災以前の状況にもどるのではなく、新しい可能性を追求し、地域の産業としての漁業を復興させたい。	2017/12/20
12	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	高橋源英 北上平和記念展示館館長 【平和について考える～農民兵士の声が聞こえる】 農民兵士とは、なぜ北上に資料館が生まれたのか？	2018/1/10
13	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	岩淵宣輝 特定非営利活動法人太平洋戦史館会長理事 【平和について考える】 「忘るまじ、語り継ごう、国際交流」を柱とするNPO法人太平洋戦史館活動を続ける中から、学生に訴える。	2018/1/17
14	講演内容を思いだして説明できる。講師の問いかけに自分なりの回答が表現できる。	島山重篤 特定非営利活動法人森は海の恋人理事長・京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授 【森は海の恋人】 「森は海の恋人」著者・漁師・京大教授。山・流域・海をトータルにとらえる。	2018/1/24
15	起業プラン案の概要を他者に説明できる。他者の意見を拝聴し、起業プラン案に反映できる。	中島清隆・山崎憲治 【レポート作成準備とグループ・ダイアログ】 Sustainabilityの実現に向けた起業プラン案を作成し、複数のグループ内で意見交換を進め、レポート作成の準備を行う。	2018/1/31

## その他

講師・講演内容・講義の順番など各回の内容は変更する可能性がある。変更が分かり次第、講義内で伝える。他の受講生の学習を妨げると判断した場合、注意し、退室を促すことがある。学生センターA棟の他の扉は20時で施錠されるため、講義終了後は保健管理センター横の玄関から退出。